

疾患別診療計画書

鼻中隔矯正 副鼻腔根本術を受けられる方へ



	入院・術前日	手術日	術後1日	2日	3日	退院
治療 検査		 手術室へ行く前に弾性ストッキングを履いて下さい。 午後の手術の場合は、午前中に点滴を入れます。 術後、尿の管が入ってくる場合があります。 (違和感が強ければ抜く事も可能です。) 帰室後は、酸素を4時間します。 鼻に綿球が入ってきますので、口で呼吸して下さい。 綿球が汚れた場合は看護師が交換します。	毎朝、病棟の診察室で診察があります。			 吸入1回 (朝：7時)
			術後1日目の朝10時まで点滴を行います。		8時に鎮痛剤を内服します。 朝の診察で鼻の奥に入っているガーゼを抜きます。 処置室で、霧状の薬を鼻から吸って下さい。 吸入1回 (夕：17時)	
食事	手術前日21時から禁食のため食べ物を食べることはできません。	飲水は午前3時まで可能です。 それ以降は飲んだり食べたりできません。 帰室4時間後より、むせりがなければ飲水を始めます。	朝から食事が始まります。 			
安静	特に安静の必要はありません。	帰室4時間はベッド上安静です。寝返りはできます。 ベッド上排泄となるためナースコールでお知らせください。 帰室4時間後より、トイレ歩行できます。 (ナースコールでお知らせください。)	*鼻を強くかまないでください。 		安静のためガーゼを抜いた後から昼まではトイレだけの歩行になります。 	制限はありません。
清潔	午前入院：シャワーにお入りください。 午後入院：自宅で入浴を済ませてきてください。 前開きパジャマにお着替えてください。		お体を拭きます。 		鼻のガーゼが抜けて、出血等なく落ち着いていたら、シャワー・洗髪ができます。	
説明		<ul style="list-style-type: none"> 手術終了後、医師より説明があります。ご家族の方には手術が終わるまで病棟でお待ちいただきます。 病院用PHSをお渡ししますので病棟でお待ちください。 			【退院後の留意点】 <ul style="list-style-type: none"> 退院後、しばらくの間は長湯・激しい運動・喫煙・飲酒・刺激物の飲食はお避け下さい。 次回外来までは、鼻の綿球は汚れたら交換してください。 定期受診を忘れずを受けてください。 気になる症状があれば早めに受診してください。 	